

すわみつえ通信

No.362 2025年5月26日

日本共産党鴻巣市議会議員
諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL : 596-9440 FAX : 507-4151
携帯 : 080-5039-2785
E-mail : mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



身近な議員として もっと届け
たい声がある 声をかたちに

5月26日、臨時市議会開催 工事請負契約など7議案を審議します

5月26日(月)、2025年第2回臨時議会が開催されます。

鴻巣中央小学校の屋上防水等改修工事の請負工事契約、国保税条例改正(減額対象拡大)、市税条例の改正(二輪排気量による税額改定)、など、7議案を審議します。市長提案の議案審議後に、各常任委員選出、一部事務組合議会議員選出など議員の役員人事を決定します。

5月24日「大芦小学校意見交換会」開かれる

市教育委員会は5月24日(土)に大芦小体育館において、地域住民を対象とした「意見交換会」を開きました。はじめに担当課職員が、適正規模適正配置の審議会において、令和4年に示された答申のとおり令和9年4月1日に吹上小学校と統合したい。児童数が大きく増えることは考えにくい。吹上小含めて児童数が減少していく中で、よりよい教育環境を考えていく。と説明がありました。

《質問・意見》

■大芦小の環境の良さ(校庭は吹上小の2倍以上、景観の良さ)を生かし大芦小への統合は。■児童数が少なくて教育上できないことを具体的には。■R8年に入学予定だがR9年に統合で大芦小がなくなるのであれば、最初から吹上小に入学させた方がよいか迷う。■農業体験ができる大芦小を残してほしい。■そもそも適正人数とは何人か。

当日の資料は大芦小の通学区域を現した地図と児童数の推移の表が一体となったA3版の地図1枚のみ。多くの方が質問や意見を出し予定の2時間では全く足りないと印象でした。まだまだこれからです。

年金者組合総会と誕生会に参加

5月24日(土)に開催された全日本年金者組合鴻巣支部定期総会＆誕生会に参加。年金引き上げの運動に連帯して挨拶をしました。誕生会では、手作りご馳走を囲み



楽しい時間を過ごしました。ペットボトルに入れたフラワーアレンジメントが素敵。

『争いばかりの人間たちへゴリラの国から』山極壽一 著

思考のすそ野が広がり、気分をゆっくりとさせてくれる本だ。

著者の山極さんは人類学者で日本学術会議会長も務めた。山極さんの研究は、アフリカのゴリラを追いかけ、ゴリラと共に生活し生態研究をする、実に危険な探検だ。この研究で、ゴリラは無駄な争いをしない、威嚇をするが殺し合いはしない。食糧を分かち合い、オスとメスが共同で子育てをするのが当たり前の社会であることを発見する。動物の本性が「弱肉強食で暴力的」であるというのは誤解だという。

同じように人類も、戦争で市民を大量虐殺するなどという行為は、700万年の人類史からみるとつい最近のことであり、こうした行いは「人類の本性ではない」と強調する。ゴリラも人類も、暴力と争いを避け、助け合って生きてきたと、小気味よく語ってくれる。

【全国革新懇ニュース 2025年5月号「書評」から】

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

薔薇湯なり
今日は私もクレオパトラぞ

俳句コーナー



瑠璃子

同じように人類も、戦争で市民を大量虐殺するなどという行為は、700万年の人類史からみるとつい最近のことであり、こうした行いは「人類の本性ではない」と強調する。ゴリラも人類も、暴力と争いを避け、助け合って生きてきたと、小気味よく語ってくれる。

【全国革新懇ニュース 2025年5月号「書評」から】

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

消費税減税・廃止を7割超が求める 各社世論調査

報道各社が5月18日、19両日に発表した世論調査で、消費税減税・廃止と同時に、責任ある財源を明確に示すよう求める声が上がりました。消費税減税のやり方について、「毎日」は「一律に引き下げる」が25%、「食料品だけ税率を下げる」が33%、「消費税を廃止する」が14%。各紙が報じた共同通信の調査は「食料品のみ減税するべきだ」が38・4%、「食料品以外も全て減税するべきだ」が19・8%、「消費税を廃止するべきだ」が15・0%と、両調査とも消費税減税と廃止を求める声が合わせて7割を超えるました。消費税減税の財源を巡って、「毎日」は「明示すべきだ」が76%で、「示す必要はない」は21%にとどまりました。【しんぶん赤旗 5月20日付】

《政治考》消費税減税 財源明示の共産党案 政界に衝撃

「御党の安易に国債発行に頼らない姿勢は、本当に立派だ。志位議長は、党の研修会でそう発言されたというが、私は感動をもって聞いた」。5月12日の衆院予算委員会で石破茂首相は、日本共産党の辰巳孝太郎議員に対しこう述べました。

辰巳氏は、物価高対策として消費税の5%減税を提起。食料品非課税だけなら平均的世帯で6万円の減税に対し、一律5%減税なら平均世帯でおよそ12万円の減税だとし「私たちは、国債を発行して財源にあてる無責任な態度はとりません」と主張しました。

辰巳氏は、首相自身が法人税減税が十分な効果を上げていないと認めたと指摘し、「法人税引き上げを含め財源確保の議論をすることでよい」とただすと首相は「結構だ」と返答しました。

【国政の争点に】消費税廃止をめざしつつ、緊急に一律5%の減税を。財源は大企業・富裕層への減税・優遇策の見直しで恒久的財源を確保する—こうした日本共産党の主張が、政界に衝撃を与え、消費税減税を一大争点におしあげています。共産党の正論は、与野党に大きな影響を与えています。

自民党執行部は「財源がない」ことを理由に、早々と消費税減税を拒否しましたが、党内からの突き上げにあい、税調を中心に勉強会をすることに。

国民民主党、れいわ新選組は「国債＝借金」を財源にする立場ですが、ここにも変化が。12日の衆院予算委での質問で「総理やマスコミはすぐ『財源』というが『財源は国債で十分だ』』と豪語していた、れいわ新選組は16日の衆院財務金融委で「国債を無限に発行できるものではない。国債が発行できなくなつた時どうするかは、共産党が予算委員会で石破総理にすごく褒められていたが、それと同じことは言つている」などとのべるようになりました。

各党の消費税減税への姿勢と財源論

	消費税減税	財源論・法人税増税	法人税には触れず
日本共産党	5%への減税からゼロへ	15兆円 法人税減税見直し（増税） 高額所得者の優遇税制見直し 軍事費削減、政党助成金廃止など →国債発行には頼らず	
自民党	現状維持 ← → 現状維持 (消費税増税と法人税減税は表裏一体) 日本経団連の要求		
公明党	食料品減税 (与党内調整はまだ)	国債否定？不明確	
立憲民主党	食料品ゼロ1年	5兆円・基金、剩余金など	
日本維新の会	食料品ゼロ2年	10兆円 歳出改革・社会保障削減・税収上振れ分	
国民民主党	5%への時限的減税	15兆円・赤字国債	
れいわ新選組	消費税ゼロ	30兆円・赤字国債	

【袋小路の自民】立憲民主党の野田代表が「国債には頼らない」と踏み込みました。

しかし、同党は恒久財源ではない基金や特別会計剰余金の取り崩しを示すのみです。

公明党も食料品減税を言い出し、財源として幹部が「国債」に言及していましたが、「国債に頼るべきでない」と変化しています。

「確かに消費税の増税分は、法人税の減税で消えている。社会保障費の削減も続いている。賃金は上がらず物価高は続いている。前にも後にも進めない。自民党は行き詰まっている」自民党議員の一人は自嘲気味にこう述べています。【しんぶん赤旗 5月19日付】